



かしわの子

【目指す児童像】

- 進んで学ぶ子供
- 思いやりのある子供
- 心身ともに健康な子供

《学校だより42号》文責：千葉
 令和2年3月30日（月）発行
 石巻市立飯野川小学校
 TEL 0225(62)3009

テイラー文庫の紹介



令和元年度、飯野川小学校に英語の絵本がたくさん寄贈されました。アメリカにお住いのアンディーさんとジーンさんからです。学校ではいただいた英語の本を図書室の一カ所にまとめ、「テイラー文庫」のコーナーを作ると共に、テイラー文庫のいわれをいただいた英語の絵本を読みながら6年生に伝えました。



テイラーさんを説明した授業

『テイラーさんについて』

テイラーさんはアンディーさんとジーンさんのお子さんとして、アメリカ南部バージニア州のリッチモンドに生まれました。子供の頃、アニメの「となりのトトロ」を見たのをきっかけに、日本に興味を持つようになりました。進んで日本語や日本の文化を勉強し、日本にずっとあこがれ大学を卒業した後、ついに夢をかなえて石巻市に外国語の指導助手(ALT)として赴任することができました。テイラーさんは水を得た魚のように、渡波や万石浦・稲井の小中学校で子供たちに意欲的に英語を教えていました。明るい性格で、子供たちにすごく人気があったそうです。

東日本大震災時テイラーさんは、石巻市内の小学校で授業をしていました。突然の大きな地震でも、おびえていた小学生を「大丈夫、大丈夫」と励ましていたそうです。地震の少ないアメリカ出身のテイラーさんの方が、励ました子供より本当は怖かったのではなかったかと私は思います。その後テイラーさんは、子供たちが保護者に引き取られるのを見届けてから自宅へ向かい、津波に巻き込まれ亡くなりました。



テイラーさんの授業の様子

『アンディーさんとジーンさんについて』

アメリカにいたアンディーさんとジーンさんも、しばらく悲嘆にくれていたそうです。私にも娘がおりますが、私がアンディーさんの立場だったら「なんで娘に、自宅に戻るな津波が来るからここに居ろと、石巻の人は一人も声をかけてくれなかったのだ！」と怒りモードになったと思います。しかし母親のジーンさんは「娘は日本が大好きだった。その夢をかなえて、英語教師として日本で教鞭をとっていた。明かった娘は、自分たちがいつまでも悲しんでいるのを決して望まないはずだ。日米の架け橋になるという彼女の夢を、私たちが引き継ぐことを願うはずだ。震災の後娘が生きていたらおこなったであろうことを、私たちがやろう」と気付いたそうです。

その後父親のアンディーさんは、まずテイラーさんが教えていた石巻市の小中学校に、英語の本を贈り始めました。テイラーさんは読書が大好きで、時間があれば本の世界で想像を膨らませていたといいます。

アンディーさんは「娘のこの読書への心が、テイラーを日本と結びつけた」と考えています。その後も毎年毎年石巻の小中学校に本を送ってくださり、今回飯野川小学校の順番となりました。

アンディー・アンダーソンさんへ
 石巻市の小学校や幼稚園に沢山の本を送って
 下さり、ありがとうございます。その中でも、
 私達の小学校、飯野川小学校にも本を
 ありがとうございます。

6年 高橋真佳さんの授業の感想

『本について』

贈られた本は右の表にある通りです。テイラーさんが好きだった本や、学校が選んだ本です。



学校が選んだ本は、子供たちが英語を日本語で確認できるようにと、上の写真のように日本語訳が出版されている本を選びました。

英語だと『A color of his own』(彼だけの色)ですが日本語訳では『自分だけの色』となり表現の文化の違いが伝わる様にしようというねらいです。

たくさんの飯野川小学校の子供たちが、テイラー文庫の絵本や本に親しんで、自分の夢を実現してほしいと思います。

6年生の梶原京華さんのアンディさんへ宛てたお礼のメッセージを、外国語補助員の齊藤睦さんに訳して頂きました。4月にアンディーさんとジーンさんに電子メールでお届けする予定です。

- ・I see a cat
 - ・I live in Tokyo
 - ・It looked Like spilt Milk
 - ・Rabbit's Wedding
 - ・Where the wild Things Are
 - ・I see a cat
 - ・Super truck
 - ・Up, Tall and High!
 - ・Let's Go for a Prive!
 - ・I spy Fly Guy!
 - ・There is a Bird on your Head!
 - ・Henry and Mudge and the Great Grandpas
- 他 多 数

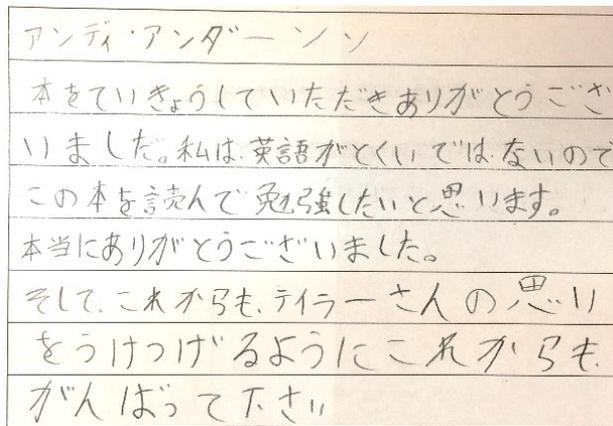
Dear Mr. Andy Anderson,

I think that Ms. Tayler was a very kind woman. She came to Japan to strengthen cultural relations and worked as an ALT for us.

I heard the story about her and thought why school teachers had let her go back home. But you didn't get angry with anyone and I thought what a great person you are.

We are very happy that you donated books for us.

With appreciation,
Kyoka Kajiwara



文庫の本を語の勉強に活用したいという生出美月さん



春休み中のおすすめ学習サイト

- 文部科学省「子供の学び応援サイト」
- NHK for School (オンラインで教育番組視聴可能)
- 一般社団法人教科書協会「おすすめキッズサイト」
- 科学技術の面白デジタルコンテンツ
- 子供の科学無料公開特設サイト